

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	盛岡ブランド市民推進会議事業			事業コード	2288
担当課等	所属名	商工観光部 ブランド推進課	担当係名		
	課長名	商工観光部 ブランド推進課	担当者名	小原幹男	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	地域資源をいかした観光・物産の振興	コード 4
	基本事業	観光地づくりと観光客の誘致	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 7款 1項 3目 盛岡ブランド推進事業(010-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒(開始年度 平成19年度～)					
事務事業の概要	盛岡ブランド推進にかかる情報発信を行い、市民の自主的な活動を支援し、市民の盛岡ブランドについての意識啓発を行う。					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
盛岡ブランドを推進する市民活動を牽引・支援するため、盛岡ブランド推進の情報センター及び市民のブランド推進活動の支援センターとしての機能を持つ、市民参加型の市民協働組織を設置し、盛岡ブランドの推進を図ることを目的として実施。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
市民自らが盛岡ブランドの推進に参加できる意義は大きい。市民自らの活動に支援できる制度は有用である。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
地域間競争はさらに熾烈になってきており、他地域においても地域ブランドの確立に取り組んできている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	市民	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市民の数	単位	万人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 盛岡ブランド市民推進会議ホームページの運営、盛岡ブランドフォーラムの開催、ブランド市民活動への助成を実施した。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 盛岡ブランド市民推進会議ホームページの運営、盛岡ブランドフォーラムの開催、ブランド市民活企画への助成、盛岡芸者への支援を計画。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 盛岡ブランド市民推進会議運営委員への公募委員数	単位	人
				B. 市民企画の応募件数	単位	件
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	盛岡の価値・魅力を認識し、積極的な対外発信ができるようになる。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 盛岡ブランド市民推進会議のホームページの年間アクセス数 【指標の性格:●上げる ○下げる ○維持する】	単位	件
				B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	訪れてみたいと思ってもらう	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	アンケート調査「盛岡に行って見たい、訪れてみたい」と思う割合(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	市民の数	万人	30	30	30	30	30	30	24年度 30
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	盛岡ブランド市民推進会議運営委員への公募委員数	人	3	5	5	2	2	5	24年度 5
活動 指標B	市民企画の応募件数	件	3	1	3	1	3	3	24年度 3
活動 指標C									年度
成果 指標A	盛岡ブランド市民推進会議のホームページの年間アクセス数	件	90,770	146,699	161,000	150,000	160,000	160,000	24年度 160,000
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	3,135	2,700	2,700	2,500	1,600	1,600	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円	3,135	2,700	2,700	2,500			*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	0	0	0	0	1,600	1,600	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	3,135	2,700	2,700	2,500	1,600	1,600	*****
	延べ業務時間数	時間	30	32	32	35	60	60	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	120	128	128	140	240	240	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	3,255	2,828	2,828	2,640	1,840	1,840	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 当事業は、もりおか暮らし物語賞で盛岡ブランド推進の貢献者の表彰やブランド推進のための市民企画を公募し助成を行うなど、ブランド推進計画を進めるため市民共同で推進しており、上位の施策と結びついている。
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ブランド推進計画を市民協働で進めていくため、運営について負担金により活動を支えなければならない。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 広く市民を対象としており、対象としては妥当である。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 盛岡ブランド推進計画に基づき、盛岡ブランド推進するためだけの事業を行っていることから、妥当である。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 成果として一定の効果が現れているが、さらに市民への認知度を高めることにより、盛岡ブランド推進事業をより市民を巻き込んで推進することが出来ると思われる。
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 事業を廃止した場合は、市民協働でのブランド推進事業が停滞することとなり、影響がある。
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 負担金以外に財源を確保することが困難である。
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 事業等にかかる最低限の人件費であり、削減は出来ない。
公平性評価	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: _____
	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: _____

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 市民への盛岡ブランドの認知度、理解を進めるため、情報発信や盛岡学の推進を一層進める。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) 盛岡学を推進するためには、市民団体との協働を進める必要がある。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>県外へ盛岡ブランド認知のための事業を進めてきたが、まだ市民への認知度が不足しているとの声もあり、今後さらに盛岡ブランドを推進するためには、市民に向けての企画に取り組み理解を得て市民協同につなげる必要がある。</p>										
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)									
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う									
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携									
												
	<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>まだ市民への認知度が不足していることから、市民フォーラム時に市民向けのブランド認証商品の販売会を開催するなど市民のいっそうの理解を得る企画を行う。</p>											